

今後の収支予測 (令和6年度～15年度)

ケース①－1 : 運賃改定「なし」・人件費増加「標準」

ケース①－2 : 運賃改定「なし」・人件費増加「高水準」

ケース②－1 : 運賃改定「20円増」・人件費増加「標準」

ケース②－2 : 運賃改定「20円増」・人件費増加「高水準」

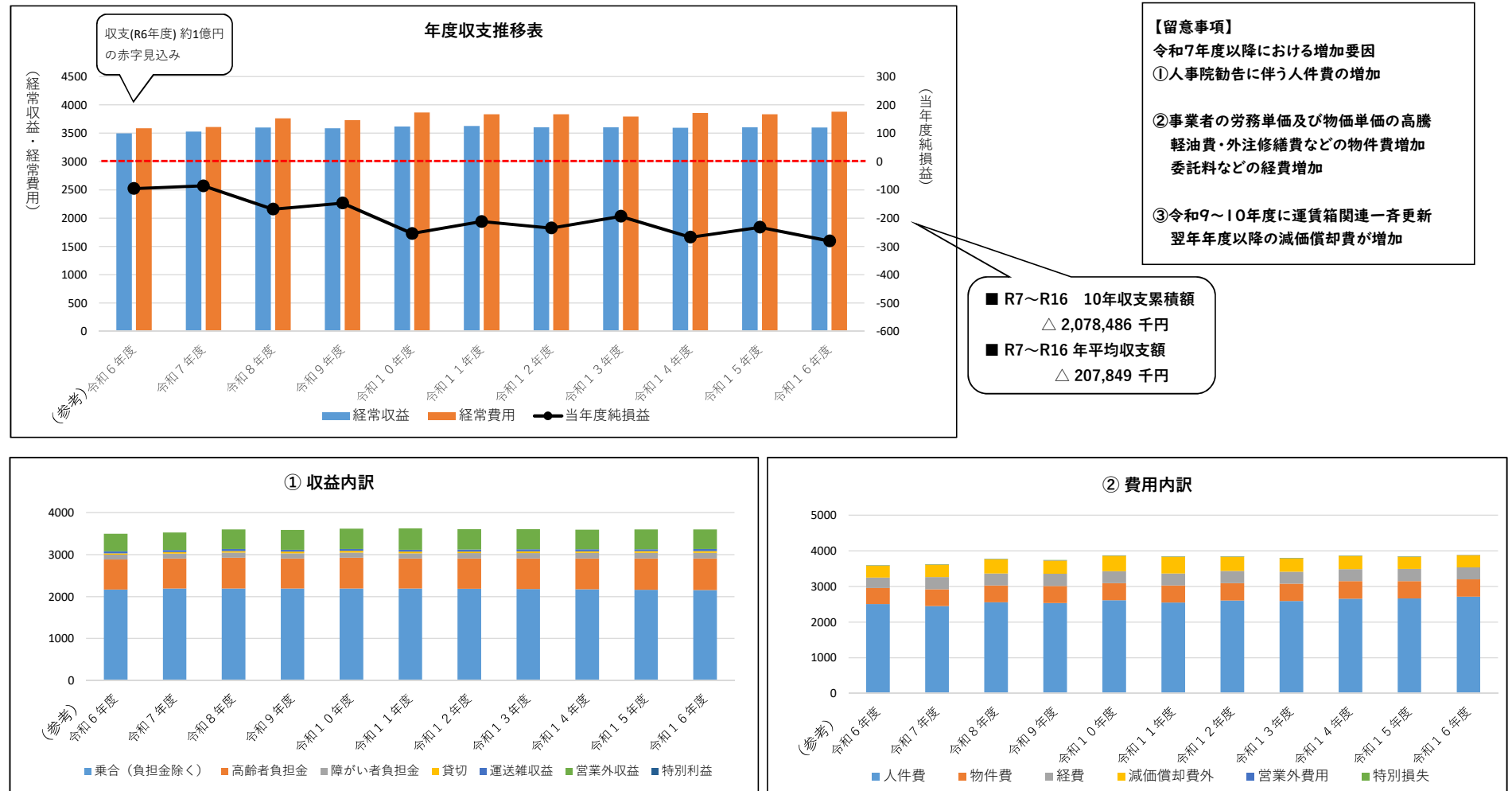
ケース③－1 : 運賃改定「30円増」・人件費増加「標準」

ケース③－2 : 運賃改定「30円増」・人件費増加「高水準」

■収支シミュレーション(10年間の収支推移:令和7年度～令和16年度)※令和6年度は決算見込み(参考)

【ケース①ー1】運賃改定=「なし」・人件費増加=「標準」

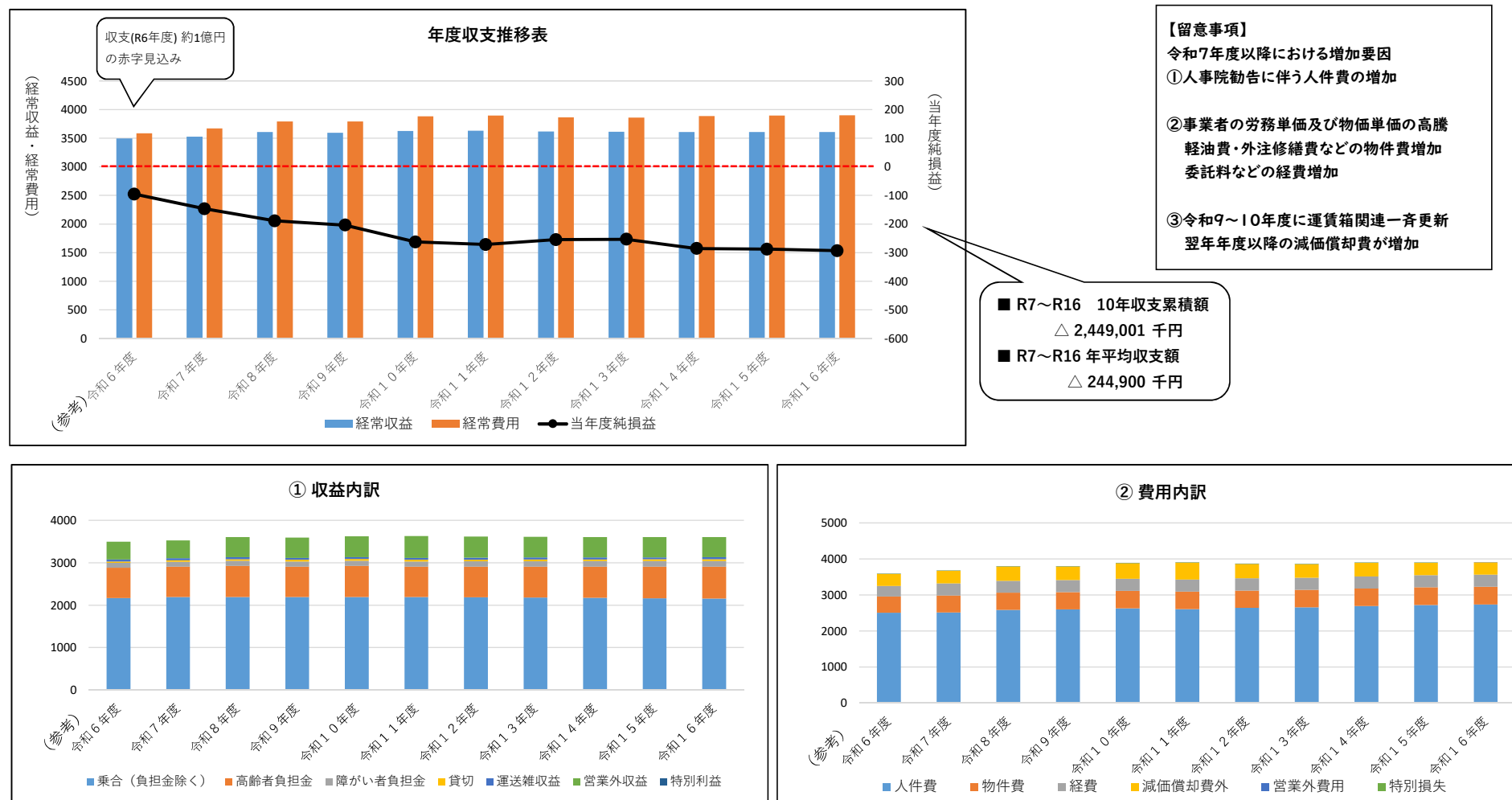
※ 下記のグラフは、各年度の収支において特別損益を除いた「経常収益」「経常費用」を棒グラフで示し、特別損益も含めた「当年度純損益」を折れ線グラフで示したものである。(単位:百万円)



■収支シミュレーション(10年間の収支推移:令和7年度～令和16年度)※令和6年度は決算見込み(参考)

【ケース①-2】運賃改定=「なし」・人件費増加=「高水準」

※ 下記のグラフは、各年度の収支において特別損益を除いた「経常収益」「経常費用」を棒グラフで示し、特別損益も含めた「当年度純損益」を折れ線グラフで示したものである。(単位:百万円)

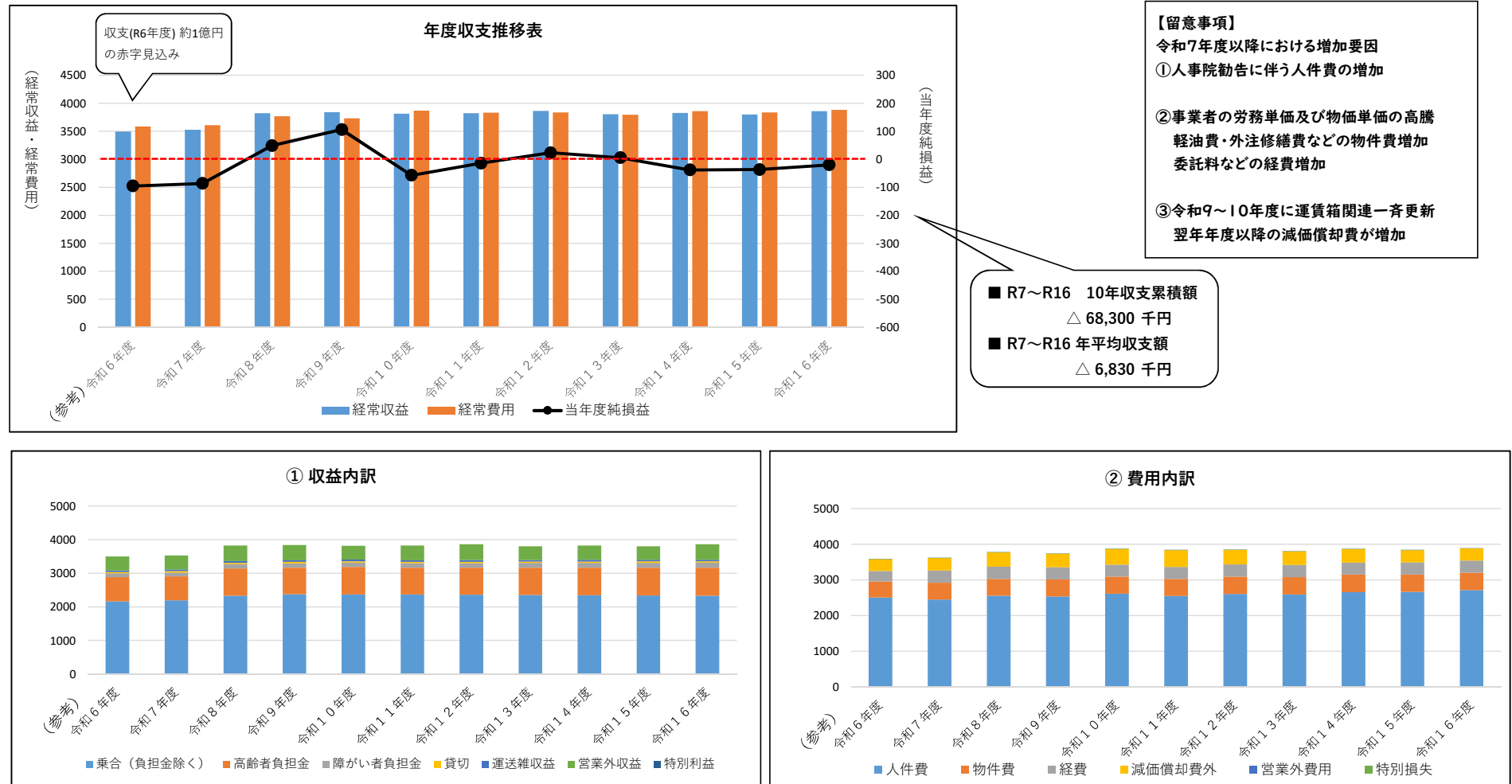


■収支シミュレーション(10年間の収支推移:令和7年度～令和16年度)※令和6年度は決算見込み(参考)

【ケース②-1】運賃改定(令和8年度)＝「20円増(均一区間:240円)」・人件費増加＝「標準」

乗客逸走率(3%)・人口減少(0.5%)・通学定期券(据え置き)

※ 下記のグラフは、各年度の収支において特別損益を除いた「経常収益」「経常費用」を棒グラフで示し、特別損益も含めた「当年度純損益」を折れ線グラフで示したものである。(単位:百万円)

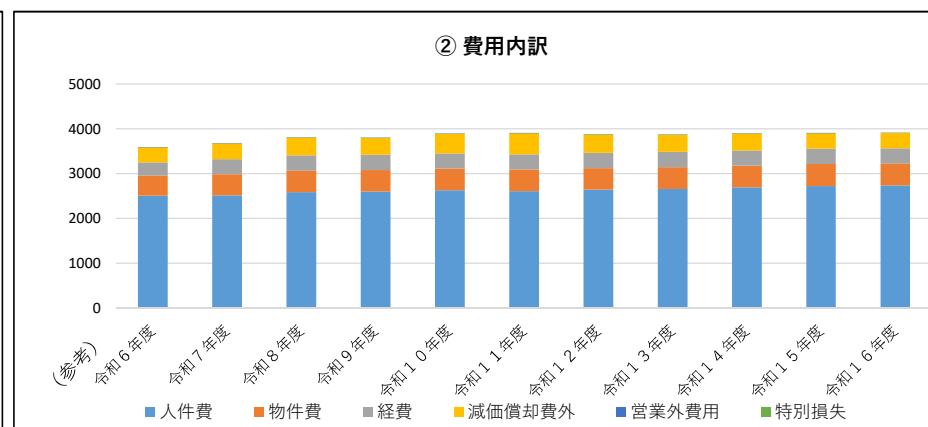
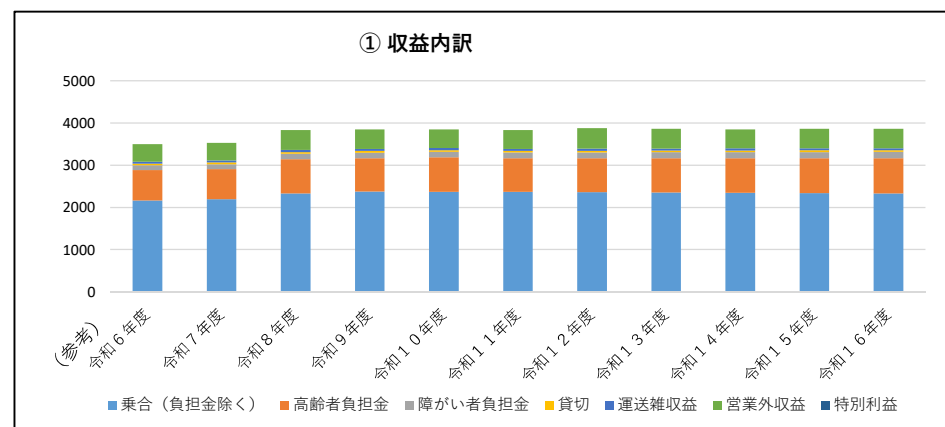
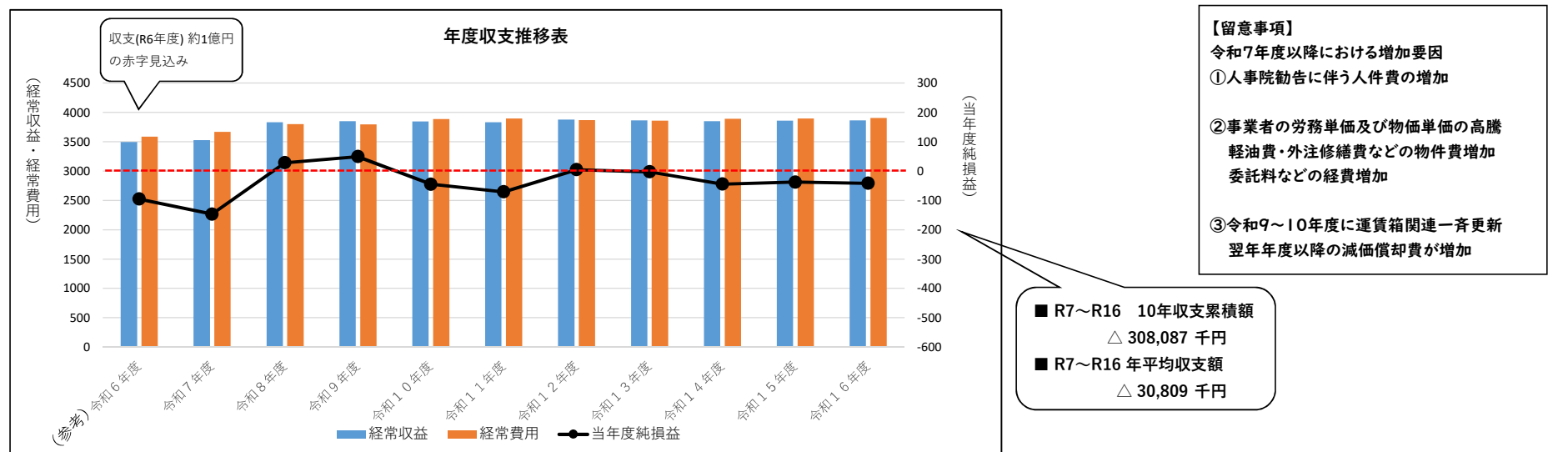


■収支シミュレーション(10年間の収支推移:令和7年度～令和16年度)※令和6年度は決算見込み(参考)

【ケース②-2】運賃改定(令和8年度)＝「20円増(均一区間:240円)」・人件費増加＝「**高水準**」

乗客逸走率(3%)・人口減少(0.5%)・通学定期券(据え置き)

※ 下記のグラフは、各年度の収支において特別損益を除いた「経常収益」「経常費用」を棒グラフで示し、特別損益も含めた「当年度純損益」を折れ線グラフで示したものである。(単位:百万円)

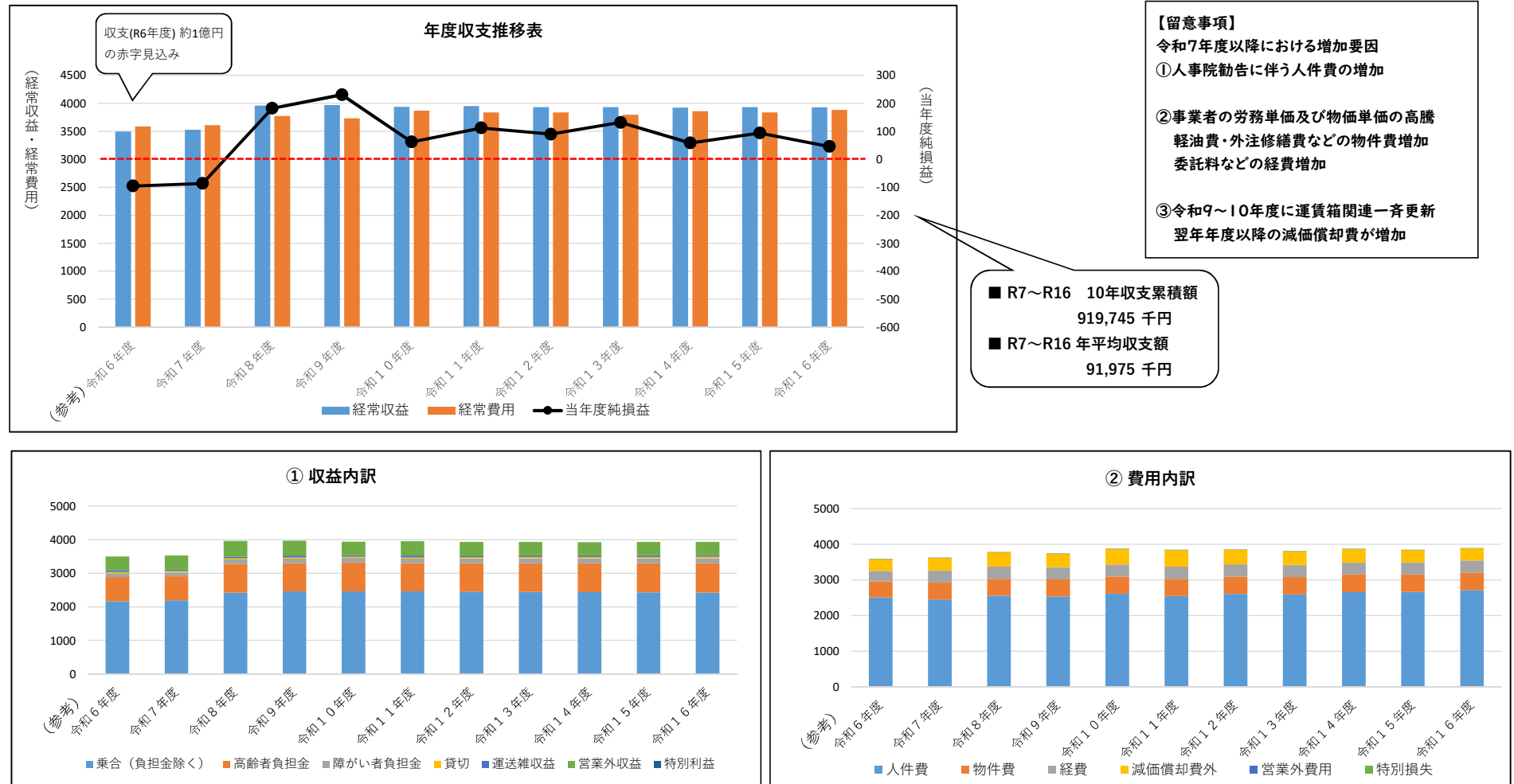


■収支シミュレーション(10年間の収支推移:令和7年度～令和16年度)※令和6年度は決算見込み(参考)

【ケース③ー1】運賃改定(令和8年度)＝「30円増(均一区間:250円)」・人件費増加＝「標準」

乗客逸走率(3%)・人口減少(0.5%)・通学定期券(据え置き)

※ 下記のグラフは、各年度の収支において特別損益を除いた「経常収益」「経常費用」を棒グラフで示し、特別損益も含めた「当年度純損益」を折れ線グラフで示したものである。(単位:百万円)



■収支シミュレーション(10年間の収支推移:令和7年度～令和16年度)※令和6年度は決算見込み(参考)

【ケース③-2】運賃改定(令和8年度)＝「30円増(均一区間:250円)」・人件費増加＝「高水準」

乗客逸走率(3%)・人口減少(0.5%)・通学定期券(据え置き)

※ 下記のグラフは、各年度の収支において特別損益を除いた「経常収益」「経常費用」を棒グラフで示し、特別損益も含めた「当年度純損益」を折れ線グラフで示したものである。(単位:百万円)

